

「県南地域感染症情報」に関する御意見、御質問等はFAXまたはメールでお願いします。

県南保健所生活衛生部医療薬事課
FAX0248-23-1252 メールアドレス kansen_kennan@pref.fukushima.lg.jp

RSウイルス感染症が流行しています。

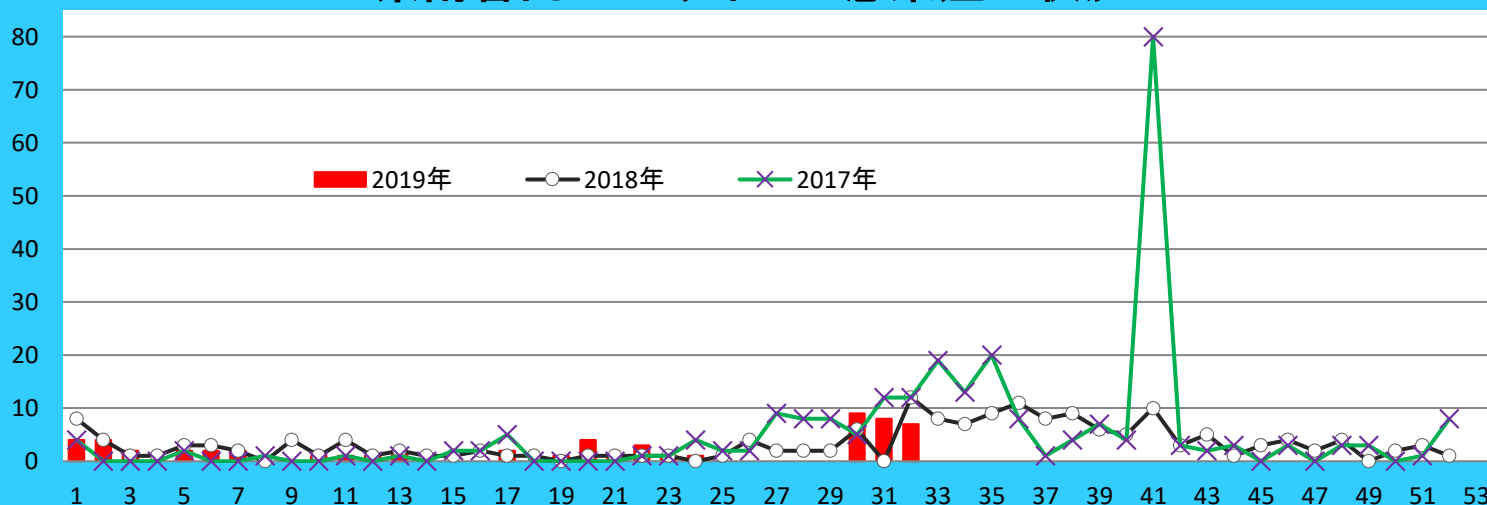
■ RSウイルス感染症とは？

RSウイルスの感染による呼吸器の感染症であり、主な症状は鼻汁・咳・発熱ですが、重症化すると細気管支炎・肺炎などを引き起こすことがあります。発症の中心は0歳児と1歳児ですが、特に生後数週間～数ヶ月の時期に感染すると、重篤な症状を引き起こしやすくなるため注意が必要です。

終生免疫は獲得されないため、生涯にわたって感染を繰り返します。年長児や成人における再感染は普遍的に見られますが、多くが軽症です。

患者の咳やくしゃみによる飛沫感染、手指や器物（ドアノブ、手すり、スイッチ、机、椅子、おもちゃ、コップ等）を介した接触感染により感染します。

県南管内のRSウイルス感染症の状況



令和元年31週(7/29～8/4)現在、県内・県南管内とも警報レベルです。例年、秋～冬期に流行していましたが、近年は「流行が早まる傾向が見られます。また、年齢別割合では、1歳以下が全体の6割を占めます。

■ 予防のポイント

- (1) 流水・石鹸による手洗い又はアルコール製剤による手指衛生の励行を行いましょう。
- (2) 子どもたちが日常的に触れるおもちゃ、手すりなどはこまめにアルコールや塩素系の消毒剤等で消毒しましよう。
- (3) 咳エチケットを心掛けましよう。



<手足口病について>

県内の患者の報告数は、減少してきましたが、現在も高い水準で推移しています。また、県南管内も警報レベルの流行が続いています。手洗い、咳エチケット、タオルの共用は避けましよう。

1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性の皆様

注意: 風しんの感染を拡大させる可能性があります

風しんから、あなた自身と周りの人をまもるために風しんに対する抵抗力を確認・獲得しましよう。1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性の方は、風しんの抗体検査及び予防接種が原則無料となります。

問い合わせ先: お住まいの市町村